

第1回 子育て教育部会

平成30年7月23日 302・303会議室

ビジョンの認識共有

「子どもが輝き、みんなが幸せなまち」

?

子どもが輝けば、みんなが幸せになる？
子どもが輝く & みんなが幸せになる？

「子どもが輝く取り組みに、大人が関わる
ことでみんなが幸せになる」

子育ては「親だけではなく、社会全体が関わること」が大事！

?

「子ども」の定義

児童＝18歳未満(児童福祉法)
子育て層＝18歳未満の子どもを持つ親(社会も)

第1回区政会議（6月12日）で提案されたテーマ

- a.『地域コミュニティと学校の連携をどう作っていくか』
- b.『子育て応援ナビのデザインについて』
- c.『東住吉区の強み、もしくは強みとなり得るもの』
- d.『少年期（小中学生）の自立を促す取組』

部会長と事務局で課題を整理

- 地域と学校の関わり合いについて、連携体制が十分ではない
→「英活」や「子ども食堂」での施設利用が困難。（衛生面や事故対応、教職員の対応が難しい）
- 「教育」に関して「住み続けたいと思う」要素は？
→親や大人たちが通わせたいと思う学校にはどのような要素があるのか？
→現状東住吉区の学校ごとの特徴や、独自の取組はどうなっているのか？学力やクラブ活動は？
- 少年期に「他人」や「社会」の役に立ちたいと感じるような社会性を身につけることが重要。
（その思考が今後の地域貢献へとつながる）

部会長 検討

『地域コミュニティと学校の連携をどう
作っていくか』をベースに！

今日までの流れ

モデルケースとなる学校等を選定し、地域との連携体制を構築する方法を議論していく。
東住吉区、もしくはその地域、学校の強みや弱みを検証しながら住み続けたいと思うまち
を目指す。

今後の流れ

本日の議論

提案内容の決定(仮)
情報収集の必要な項目の選定

9月

第二回子育て 教育部会

提案内容の検証・議論
本会議に必要な情報の追加

10月

第二回区政会議 本会議

今回の部会で検討する項目

○モデルとなる地域を検討

○関連する事業は？

- ・ゆめ応援プロジェクト
- ・子育て・教育支援の充実
- ・子育て層が創るまちづくり活動への支援
- ・

○必要な調査事項

○その他

本会議
提案内容
(仮)